



## ○【主権者教育の推進】小中学生が市議会を訪問

- 神田小学校、与野南小学校、植水中学校がさいたま市議会を訪れ、児童生徒が議員に質問を行う形で各学校による臨時会が開会されました。児童生徒からは「議員としてやりがいを感じる時はいつですか」「子どもでも意見を聞いてもらうことはできますか」などの質問がされ、それに対し議員が答弁を行いました。子どもたちからは「市議会の大切さを学べた」「選挙に行ける年齢になるまでに政治のことをしっかり勉強して、選挙に参加したい」などの感想をいただきました。
- 前号のロクマルNo.97でインタビューにご協力いただいた大宮国際中等教育学校に議会広報編集委員会から6人の委員が訪問し、取材の感謝をお伝えするとともに、12人の生徒と座談会形式で意見交換を行いました。さいたま市議会では、今後も主権者教育の推進に積極的に取り組んでまいります。



日頃から気になることを議員に直接質問



議長の大役も児童生徒が務めました



大宮国際中等教育学校の生徒と意見交換

## ○ オープン委員会を開催

令和5年12月17日、予算委員会では、市民の皆さんの考えを聞かせていただくため、「若者が住み続けたいと思う魅力あるまちとするためには」をテーマにオープン委員会を開催しました。参加した若者の皆さんからワークスペースの設置や名物の創出、若者による店舗の開設についてご意見・ご提案をいただき、議員と活発な意見交換を行いました。



文教委員会でもオープン委員会を開催します。ぜひ傍聴にお越しください。

テーマ：社会教育が街を変える  
日時：2月17日(土)午前8時45分～10時10分  
会場：大宮国際中等教育学校 多目的室1  
傍聴：25人(先着順)  
問い合わせ先：議会局議事課(Tel. 829-1753)

## ○ さいたま市議会 防災訓練として避難所運営ゲーム(HUG)を実施

災害対策に関する課題解決力の向上のため、災害発生時の避難所運営について実践的な模擬体験を行いました。訓練では、様々な事情を抱えた避難者情報を記した避難者カードと避難所に見立てた平面図を用いて、避難者をどれだけ適切に避難所に配置できるかなど、実際に起こりうる問題への対処方法や解決策を学びました。

